

重点プロジェクト

●計画期間中に注力して取り組む施策・事業を重点プロジェクトとして位置付け、総合的な展開を図っていきます。

重点プロジェクト	主な取組
みんなが気軽に楽しむ生涯スポーツの普及	<ul style="list-style-type: none"> ・ニュースポーツの普及（スポーツ推進委員活動の推進） ・健康づくりのためのスポーツプログラムの提供 ・スポーツ無関心層への啓発 ・スポーツ施設の整備・充実と適正な維持管理、効果的な運営
岡崎市出身トップアスリートの育成や活躍の支援	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や地域における子どものスポーツ活動の推進 ・多様な競技に触れることができる機会づくり ・小中学生に対するスポーツ指導者の育成支援 ・高校生・大学生・社会人が地域で競技スポーツを継続できる場や機会づくり ・岡崎市出身のトップアスリートや岡崎市を拠点とするトップチームを市民ぐるみで支援・応援する仕組みづくり
スポーツイベントの魅力創出	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ大会等における魅力づくりの推進 ・スポーツボランティアの活動機会の創出 ・スポーツイベント等における市内事業者の参画促進 ・岡崎市ならではのスポーツ大会等の開催・誘致
スポーツ大会等の招致とスポーツMICE事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・全国・世界規模のスポーツ大会等の誘致、開催支援 ・第20回アジア競技大会の盛り上げ ・スポーツ合宿、トレーニングキャンプの誘致 ・スポーツを通じたまちづくりへの機運醸成 ・スポーツMICE事業の推進

SDGsとスポーツ推進計画

●本市は令和2年（2020年）にSDGs未来都市に選定され、SDGsの考え方を活用した誰一人取り残さないまちづくりを進めています。

●本計画は、SDGsが示す17のゴールの内、「3 すべての人に健康と福祉を」「4 質の高い教育をみんなに」の目標達成に資する取組であるとともに、他のゴール・側面と合わせて統合的な課題解決を図る全市的な取組の一環となるものです。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称で、2001年に策定されたミレニアム開発目標（MDGs）の後継となるものです。2015年9月の国連サミットで「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択され、この中で記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標のことです。地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。

第2期岡崎市スポーツ推進計画

令和3年（2021年）3月 岡崎市（社会文化部スポーツ振興課）

第2期 概要版 岡崎市 スポーツ 推進計画

2021~2030

「スポーツしよう！」
Let's Sports

～スポーツで未来を拓く～
Opening up the future with sports

- ★スポーツで「人」を元気にする
- ★スポーツで「まち」を元気にする
- ★スポーツで「未来」をつくる

令和3年3月 岡崎市

今後のスポーツ推進に向けた新たな視点

★1 スポーツ推進のねらい・方向性の再確認

- スポーツを通じた活力ある地域社会づくり(経済・地域の活性化、市のPR)
- スポーツを通じた絆の強い社会づくり(共生社会の実現)

★2 スポーツの対象領域の見直し

- 気軽なスポーツ、簡単に実施できるスポーツの普及

★3 スポーツ実施率の底上げ、スポーツ参画人口の拡大

- 若年期から高齢期までライフスタイルやライフステージに応じたスポーツ機会の提供
- 子どもがスポーツに親しむ機会の充実
- ビジネスパーソン、女性、子育て世代のスポーツ実施率の向上
- スポーツに関わってこなかった人へのはたらきかけ
- トップアスリートが集う大会の誘致、スポーツを観戦する機会の提供
- スポーツボランティアの啓発、地域への定着

★4 競技力の向上

- 国際大会やトップチーム等を通じたスポーツの魅力発信
- トップチーム・アスリートを地域で育て応援する仕組みづくり
- ニーズに応じた指導者の養成・支援
- スポーツ施設の充実と効果的な管理運営

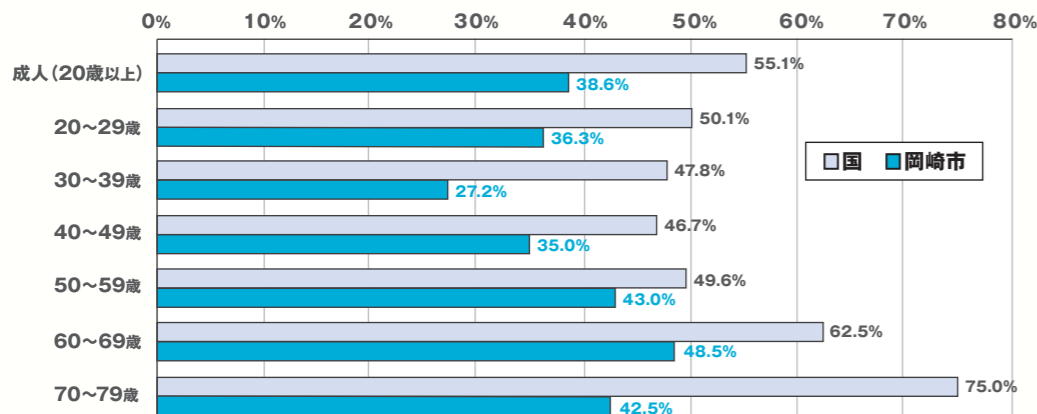
成果指標

- 本計画の達成度を測る成果指標として、以下の目標を設定しました。

成人のスポーツ実施率(週1回以上) 65%を目標とします。

- 本市の2018年の成人のスポーツ実施率は38.9%です。
- 国・県も、成人のスポーツ実施率の目標をともに65%と設定しています。

《参考》スポーツ実施率 成人(20歳以上)



資料: 岡崎市スポーツに関するアンケート調査(平成31年1月)

計画の基本方針



Let's Sports
~スポーツで未来を拓く~



- ★スポーツで「人」を元気にする
- ★スポーツで「まち」を元気にする
- ★スポーツで「未来」をつくる

施策の体系

<基本目標>	<基本施策>	<個別施策>
★1 参画人口の増加 市民の多様なライフステージ、ライフスタイルに応じたスポーツプログラムを提供し、スポーツの参画人口を増やします。	1 各世代のスポーツ参画人口の拡大 3 3人対1人の健康と福祉を 4 読書の楽しみをみんなに 10 人や国の多様性を大切にしよう	① ビジネスパーソンへの対応 ② 女性、子育て層への対応 ③ 子どものスポーツ機会の充実 ④ 高齢者のスポーツ活動・健康づくりの推進 ⑤ 障がい者のスポーツ実施の推進 ⑥ スポーツ無関心層への対応
	2 スポーツができる多様な機会・場づくり 3 3人対1人の健康と福祉を 4 読書の楽しみをみんなに 11 読み聞かせの楽しさをみんなに	① 地域における機会・場づくり ② まちなかにおけるスポーツ機会づくり ③ 多様な時間帯におけるスポーツ機会づくり ④ 施設の利用利便性の向上 ⑤ 総合型地域スポーツクラブの活用
	3 スポーツをささえる人材の確保・育成 4 読書の楽しみをみんなに 17 人や国の多様性を大切にしよう	① 指導者・トレーナー等の確保・育成 ② クラブ・大会等の運営人材の育成 ③ スポーツボランティアの確保・育成 ④ 地域のスポーツリーダーの育成
★2 競技力の向上 すでに活躍している選手はもとより、これから全国・世界の大会をめざす選手の発掘・育成・支援策を強化して、本市のスポーツ競技力の向上を図ります。	1 競技スポーツの底辺拡大 4 読書の楽しみをみんなに 10 人や国の多様性を大切にしよう	① 子どもの競技体験機会の拡充 ② 各競技のジュニア世代の大会の活性化 ③ スポーツイベントの市内開催の推進 ④ トップアスリートとの交流機会の充実
	2 アスリートの発掘・育成・支援 4 読書の楽しみをみんなに 10 人や国の多様性を大切にしよう 17 人や国の多様性を大切にしよう	① 次世代アスリートの発掘 ② 競技力向上につながる事業の推進 ③ 地域ぐるみでアスリートを支える仕組みづくり
	1 スポーツ大会の魅力づくり・付加価値づくり 2 読書の楽しみをみんなに 8 読書の楽しみをみんなに 17 人や国の多様性を大切にしよう	① スポーツ大会への多様な関わりを促進 ② スポーツ大会における地域産業との連携
★3 岡崎の活性化に貢献 スポーツが持つ力・価値を見つめ直し、従来の枠を超えて様々な分野、組織、事業等との連携・協働に取り組み、スポーツで岡崎の活性化に貢献します。	2 スポーツによるコミュニティ形成 3 3人対1人の健康と福祉を 10 人や国の多様性を大切にしよう 17 人や国の多様性を大切にしよう	① 地域の愛着醸成につながるスポーツ振興 ② 人の輪を広げる健康スポーツの推進 ③ スポーツを通じた共生社会の実現
	3 スポーツを活かしたまちづくりの推進 3 3人対1人の健康と福祉を 4 読書の楽しみをみんなに 8 読書の楽しみをみんなに	① 既存イベントにおけるスポーツの活用 ② トレーニングキャンプ等の誘致 ③ スポーツツーリズムの推進 ④ スポーツによるシティプロモーション
	★4 推進体制の構築	① 市内のあらゆるスポーツに関する情報の整理・一元化した提供 ② 産官学民によるスポーツ推進体制の構築 ③ 市役所内の連携体制づくり(健康、福祉、産業振興部局との連携・協働)